

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和4年度学校評価 結果・学校関係者評価

達成度(評価)
A:十分達成できている
B:おおむね達成できている
C:やや不十分である
D:不十分である

1 前年度 評価結果の概要
○小中一貫校として、合同の職員会議や研修会等を行い、生徒理解や授業改善を図っている。それが、県調査や学校評価アンケート等に良好な結果として表れている。次年度も本年同様、授業改善はもとより、小中とも課題となっている家庭学習の習慣化と内容の充実を図る指導を継続していきたい。

2 学校教育目標
「見賢思斉」の精神で、たくましく未来を切り拓く児童生徒の育成 ～小中一貫教育の推進を通して～

3 本年度の重点目標
① 学力の向上(校内研究の充実と授業改善)
② 生徒指導の充実(生徒理解と開発的生徒指導)

4 重点取組内容・成果指標 5 最終評価

(1)共通評価項目
Table with columns: 重点取組, 具体的取組, 最終評価, 学校関係者評価. Rows include: 学力の向上, 心の教育, 健康・体づくり, 業務改善・教職員の働き方改革の推進.

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目
Table with columns: 重点取組, 具体的取組, 最終評価, 学校関係者評価. Row: 特別支援教育体制の充実.

5 総合評価・次年度への展望
・小中一貫校として、合同の職員会議や研修会等を行い、児童生徒理解や授業改善を図っている。次年度も小中お互いに研究授業を行うなど、指導方法改善を図り、家庭学習の習慣化と内容の充実を図る指導を継続していく。